

## 長門市俵山で「タケノコ掘り体験学習」を開催しました！

令和4年4月25日(月)、竹林ボランティア俵山、梅光学院大学と女性林業研究グループ「俵山どんぐり」が、竹林ボランティア俵山の管理竹林において、地元の小学校児童を対象に、タケノコ掘り体験学習を開催しました。

この活動は、「タケノコの地産・地消運動」の一環として、ほぼ毎年開催しており、今回は、俵山小学校及び向陽小学校の3、4年生28人が参加しました。

最初に竹林ボランティア俵山の会員から、竹の学習やタケノコの掘り方を教えてもらった後、タケノコ掘りに挑戦しました。

今年はタケノコの発生量が少なく、児童たちはクワを手に、一生懸命タケノコを探し出し、会員や学生などの助けを借りながら、タケノコを収穫しました。

この体験学習を開催した関係者は、「タケノコの地産・地消運動」を継続して、竹林整備の推進やタケノコの消費拡大を図っていくこととしており、今後の成果が期待されます。



竹についての学習



タケノコ掘りに挑戦！